



～春の遊び～

寒い冬が終わり、暖かい春になると、ぽかぽか陽気に誘われて外に出掛けたくくなりますね。太陽の日差しが暖かく、風も穏やかに吹く春は、虫や動物たちにとっても楽しい季節です。アリの列を辿ってみたり、花の香りを嗅いでみたり、鳥の声に耳を澄ましてみたり。子ども達の好奇心や探索活動をかき立てる言葉掛けをしながら、春ならではの遊びを十分に楽しんでいきましょう。

☆戸外遊びや散歩で春を感じてみよう！

移り変わる季節に触れることは、子どもたちに新鮮な感動と、多くの発見をもたらしてくれるもの。子ども達の感性を豊かに育むためにも、たくさんの“気づき”の機会を作ってあげましょう。

【五感を使って春を感じてみよう！】

視覚	花の色、芽吹いたばかりの葉の色など、 <u>春ならではの色を観察してみましよう</u> 。観察したことを、製作に活かすなどの工夫をすることで、子ども達の色彩感覚を養うことに繋がります。
聴覚	鳥の鳴き声、風の音など、 <u>春の音にみんなで耳を澄ませてみましよう</u> 。どんな音が聞こえたか、発見を共有し合うのも楽しいですね。
触覚	暖かい日には <u>遊具や石、砂場の砂に触れてみましよう</u> 。触り心地や温度の違いを感じてみましよう。
嗅覚	<u>花の香りを嗅いでみましよう</u> 。花の種類によって、様々な香りが楽しめます。どんな香りがしたか、思い思いの言葉で表現してみましよう。 ※春の花→タンポポ・オオイヌノフグリ・ナズナ等
味覚	<u>春が旬の食べ物を味わいましよう</u> 。ご家庭なら、スーパーで旬の果物や野菜を見たり、買ってきた食材に触れたりするのも、新鮮な体験となるでしょう。 ※春が旬の食べ物→キャベツ・筍・かぶ等

☆春の草花を使って遊ぼう！

<摘んできた花で押し花作り>



散歩先で集めた花をティッシュペーパーなどで挟み、本の間などに挟んだら、上から辞典など重しになるものを乗せます。湿気のない場所で4～5日放置すれば、春の押し花のできあがり！できあがった押し花は、ラミネートしてしおりやカードにすると長く楽しめます。

<春を集めたカラーボックス作り>

空き箱を厚紙で4つに仕切り、4つそれぞれのボックスに好きな色の画用紙をのりで貼ったら、カラーボックスの出来上がり。このカラーボックスを持って、親子で散歩に出掛けてみましよう。散歩先で見つけた自然物を色分けしながら集めたり、家に持ち帰った後はそのままオブジェとして飾ったりすると楽しいですよ！



☆この時期に読みたいおすすめの絵本

はるかぜさんぽ

出版社：講談社 作者：江頭路子



優しい色使いの水彩画と分かりやすい文章の絵本は、1～2歳児から楽しめる内容となっています。春の昆虫や花を指さしながら、親子の会話も広がりますよ。春の散歩に出掛けたくなる一冊です。

14ひきのぴくにつく

出版社：童心社 作・絵：いわむらかずお



春の草花が一面に咲き誇る描写は、まるで14匹のねずみと一緒にピクニックしているような気分を味わえる春にぴったりの絵本です。